



車上ねらいが多発しています

今年に入り、市内では、駐車している車に置かれているカバンなどを狙う車上ねらいが多発しています。こうした被害を未然に防ぐためには、市民一人ひとりが「自らの地域は自らの手で守る」という意識を持って、日ごろから自らが行うべき役割を果たしていくことが重要です。

今号では、まず、身の回りの危険について考えてみましょう。

安全安心課 ☎66♦1156
蒲郡警察署 ☎68♦0110

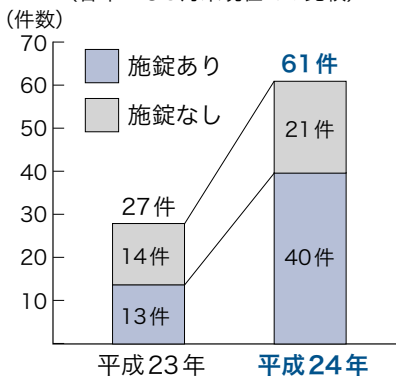
車上ねらいの現状

増える市内での発生

8月末現在（今年の1～8月）の犯罪状況は、昨年の同時期と比べ車上ねらいが増加しています。

車上ねらいの発生件数

（各年とも8月末現在での比較）



市内の被害発生例

- ・幹線道路沿いの飲食店やパチンコ店の駐車場を狙った車上ねらいが連続して発生。窓ガラスを割られ、車内に置いてあったカバンなどが盗まれる。
- ・午前中から昼過ぎにかけての間帯に、墓地駐車場へ駐車し、墓参りに行った数分の間に車の窓ガラスが割られ、車内のカバンが盗まれる。
- ・農作業中、無施錠で農道に車を駐車中にカバンを盗まれる。

被害にあわないために

車上ねらい

車に荷物が残してあると、ほんの少し車から離れただけでも、窓ガラスを割られ、車内の荷物が盗まれてしまいます。貴重品の入っていないちょっとした袋でも、被害にあつてしまいます。

- ・車内には物を置かないようにしましょう。どうしても置いていかなければならない場合は、トランクに入れるなど、外から発見されにくい対策をとりましょう。
- ・防犯装置などを取り付けましょう。

侵入盗

カギのかけ忘れ、開け放しはドロボウ被害の主な原因です。また、窓ガラスを割って侵入する手口も増加しています。

- ・短時間でもどんな時でもカギをかけましょう。
- ・1つのドアにカギを2つ以上付けましょう。
- ・窓にもクレセント錠のほかにもう1つカギ（補助錠）をつけましょう。
- ・ドロボウは人から見られること

自転車盗

に怯えています。「音」と「光」が有効です。人の侵入を知らせる警報機やセンサーライトなどを取り付けましょう。

無施錠状態での被害が特に目立ちます。被害者は中学・高校生が約6割をしめ、被害場所は、駅駐輪場、アパート駐輪場、自宅敷地内などで多く発生しています。

- ・確実なカギかけと、別の種類のカギをもう1つ付けましょう。
- ・明るく管理された駐輪場選びが大切です。

秋の安全なまちづくり 市民運動

10月11日（木）～20日（土）

この時期は、日暮れが早くなり、暗くなりはじめた下校時間帯は、犯罪が起きやすい時でもあります。地域で目を光らせ、犯罪のない安全なまちづくりに取り組んでいきましょう。

運動の重点

- 子どもと女性が被害者となりやすい犯罪の防止
- 住宅を対象とした侵入盗の防止
- 自動車関連窃盗の防止
- 万引き、自転車盗の防止
- 振り込め詐欺の被害防止
- 暴力追放運動の推進